

第**2**章

基本構想

第2章 基本構想

■ 奥出雲町のめざすべき姿

つながりで築く 幸せと笑顔あふれるまち 奥出雲町

近年、価値観・コミュニティの多様化、人口減少の深刻化、高度情報社会の到来など、社会情勢がめまぐるしく変化しており、住民と行政の協働、住民一人ひとりの活躍がますます重要視される時代となっています。

本町においても、全国的な傾向と同様に、少子高齢化やライフスタイルの多様化など様々な要因を背景に、近所 づきあいや地域コミュニティの希薄化が進んでいます。

その一方で、まちづくりや地域活性化などに関する多様な活動も展開されており、それらの連携・協働による「地域力」の更なる向上が求められています。

地域における人と人、団体と団体、活動と活動、地域と地域など、町内のあらゆる「ひと・もの・こと」がつながることで、新たな価値・魅力の創出や課題解決に向けた取組の実践を目指します。奥出雲町の魅力に磨きをかけ、新たな魅力を創出し、発信することで「交流人口」や「関係人口」の拡大を図ります。

また、まちづくりの主役である住民一人ひとり(もしくは団体・組織)や暮らしの場である「地域」の主体性や多様性を確保し、世代や地域を超えて、まちづくりを「自分事」と捉え、知恵や力を出し合いながら、住民自らがまちづくりに参画できるよう「ひとづくり」「場づくり」「仕組みづくり」を進めていきます。

住民一人ひとりが自分自身はもとより、仲間や地域の持つ可能性にチャレンジでき、自分らしくいきいきと暮らしていけるまちを目指し、住民にとって「住み続けたいまち」、町外に暮らす人にとって「帰りたい・住んでみたいまち」「気になるまち・関わってみたいまち」になるよう、奥出雲町での幸せな暮らしにつなげていきます。

2 まちづくりの姿勢

様々な世代がチャレンジ・活躍できる「協働・共創」のまちづくり

一人ひとりが小さくても夢を持ち、様々な人がつながり、形にしていくことが、めざす姿である「幸せと笑顔があふれるまち奥出雲町」につながります。

「奥出雲町のめざすべき姿」の実現にむけて、住民、事業者、団体、行政など奥出雲町に関わるすべての人々がアイディアを出し合い、つながりあいながら「協働・共創」でまちづくりを進めます。とりわけ若い世代の夢や挑戦をあらゆる世代や立場の人々が応援して一緒に実現を目指す、そんな「様々な世代がチャレンジ・活躍できるまちづくり」を基本姿勢とします。

| 3|| まちづくりの理念(政策の柱)及び基本目標

(1)理念

理念 (正) 産業と自然がつながるまちづくり(産業・雇用・環境・景観)

奥出雲町における農業とその営みが創り出す農村風景は、かつて栄えた「たたら製鉄」により、自然から永続的に 資源を取り出せるよう管理された地域産業から生み出されました。農業、林業、畜産業を含むこの循環型の産業形 態は、豊かな自然と美しい景観を守りつつ、奥出雲ブランドとして高品位な農林畜産物を育み、現在の地域経済を 支えています。

奥出雲町は、先人から受け継いだ循環型の産業形態により、創り出された環境を礎にICTやものづくり、観光分野など経済活動に連鎖させ、新たな産業による雇用と人の流れを生み出すまちづくりを進めます。

理念 (工) 人と心がつながるまちづくり(定住・地域コミュニティ・子育で・教育・文化)

生活空間として適度なまとまりのある奥出雲町は、伝統行事や集落活動を通じた人々の心のつながりにより、お互いの顔が見える温かい地域コミュニティが形成されています。

これからは、人口減少により直面する地域課題を、地域に暮らす住民自らが考え、乗り越えていく必要があります。

奥出雲町は、教育や文化活動を通じて一人ひとりが地域に誇りを持ち、課題に立ち向かっていく強い心を次世代につなげていくまちづくりを進めます。また、UIターン者や世代・性別を超えた多様な主体の参画により新しい風をコミュニティに呼び込むまちづくりを進めます。

理念 安心と暮らしがつながるまちづくり(福祉・医療・安心・安全・基盤整備)

人生100年時代を迎え、奥出雲町にも高齢化の波が押し寄せています。高齢化率は45%を超え、高齢独居世帯が増加するなど、私たちが暮らす地域社会は大きく変化しています。

奥出雲町は、赤ちゃんから高齢者まで、すべての世代が住み慣れた地域でいきいきと安心して暮らし続けられるよう、地域で支え合うまちづくりを進めます。

行政・企業・団体・住民の協働により、健康と安全を守る体制をつくるとともに、快適に生活できる社会基盤を整え、誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくりを進めます。

30

(2)基本目標

目指すべき姿を実現するための、まちづくりの目標として基本目標を定めます。

基本目標(1)自然と共生した資源循環型産業をつくる

環境・エネルギー問題への対応が世界的な課題となるなか、奥出雲町では自然から永続的に資源を得るための地域産業が受け継がれてきました。日本農業遺産にも認定された、自然と産業が共生するこの循環型産業を軸として、豊かな自然と美しい景観を守りながら、奥出雲ブランドを誇る質の高い農林畜産物を育みます。

基本目標 ② 人を惹きつける産業をつくる

奥出雲町には全国的なブランド力を誇る「仁多米」をはじめとする高品位な農林畜産物、食の安全にこだわった農産加工品などがあります。これらの「農」や「食」、地域資源を活かして、魅力ある産業が連携した付加価値を創造します。

また、固有の技術や伝統技術をもつ地場企業の新たなビジネスチャンスの支援やIT企業の誘致、農業や食品製造業の基盤を活かした産業の創出に取り組み、人や企業を惹きつける環境をつくります。

基本目標③ 活力ある地域を支える担い手をつくる

これまで連綿と続いてきた産業によって培われてきた技術や知恵を今後も系統的に引き継ぐとともに、多様化・高度化する経営課題に対応した、次代の担い手となる人材や経営者の育成と確保を進めます。

基本目標 ④ 人々がつながるコミュニティをつくる

人口減少により集落機能が低下する中で、伝統行事の継承や集落活動、支えあう体制が維持できるように 地域の仕組みづくりを見直す必要があります。UIターン者などの新しい担い手を地域に呼び込むとともに、性別 や世代を問わない多様な主体が参加できる環境を整えることで、新たなコミュニティの力を形成します。 また、小さな拠点づくり事業を推進するなど、持続可能な地域活動を支援します。

基本目標 ⑤ 豊かな心と文化を育てる環境をつくる

次世代を担う子どもたちが、家庭教育をはじめ、幼児園、学校教育を通じて、歴史、文化、自然、人とつながることで、地域を愛し、ふるさとに誇りを持てるよう、地域ぐるみで教育や文化活動を支える環境をつくります。

基本目標 ⑥ 健やかで安心安全な暮らしをつくる

高齢者が生涯現役で活躍できる場や住み慣れた地域でいきいきと暮らせる環境づくりを進めます。また、災害や犯罪から日常生活を守り、すべての人が安心して暮らせる環境をつくります。

基本目標 7 産業と暮らしを支えるインフラをつくる

あらゆる世代が安全で快適に暮らせる生活環境と交通や物流を支える社会基盤整備を進めます。 特に情報通信基盤については、今後の地方創生と地域課題解決のために欠かすことができないSociety5.0 を推進するため、基盤整備と人材育成に取り組みます。

基本目標 ⑧ 持続可能なまちをつくる

情報発信による透明性の高い町政運営と効率的・効果的な行政サービスの推進を図り、住民と行政がともに手を携える「協働・共創」のまちづくりに取り組みます。また、町内外の人々に愛され、選ばれるために戦略的な情報発信を行います。

人口ビジョンと人口減少への対応

(1) 人口ビジョンについて

平成26(2014)年11月の「まち・ひと・しごと創生法」(以下、「創生法」という。)の施行を受け、本町においても、人 口減少に歯止めをかけ、活力ある地域社会を維持していくための「奥出雲町人口ビジョン」及びその実現に向けた 具体的な施策を取りまとめた「奥出雲町総合戦略」を平成27年10月に策定し、『人々のつながりと豊かな自然に支え られ、安心できる「まちづくり」』、『ふるさと奥出雲を愛する「ひとづくり」』、『新たな活力と人の流れを生み出す「し ごとづくり」』に取り組んできました。

第2期総合戦略では、これまでの社会経済情勢の変化や人口動向を踏まえ、「奥出雲町人口ビジョン」についても 時点修正を行い、長期的な人口の将来展望とそれを実現するための取組目標を改めて設定し、人口対策をさらに効 果的に展開していきます。

(2) 第1期(平成27年策定)数値目標

第1期人口ビジョンでは、以下の自然動態・社会動態の取組目標を設定しています。

達成状況については、合計特殊出生率は、策定時1.62から現況値1.70に伸びており、また社人研推計では2020年 に1.79とされており取組目標を達成しています。また、社会動態については高校卒業時の町外転出は策定時平均11人 /年から年平均8.5人/年まで縮小しており、その他の指標も概ね取組目標を達成できている状況です。

しかしながら、2020年における本町の人口は11.663人であり、第1期人口ビジョンの目標推計における2020年の目 標数値12,522人を859人、社人研の将来推計(平成25年3月推計)の値からも、319人下回っており、今後さらに対策 を強化していく必要があります。

第1期人口ビジョン 長期的な人口の将来展望

「2010年時点で14,456人である人口を**2040年に約10,000人程度確保する」**

	数値目標	達成状況
自然動態	①合計特殊出生率を1.62から2040年に2.10まで回 復させる(2020年の合計特殊出生率1.78)	2013~2017年間の合計特殊出生率は1.70 社人研の推計では2020年の本町の合計特殊出生 率は1.79とされており、取組目標を達成している。
	①「定住就職奨励金」を活用したUIターン者数を 40組70人/年から60組100人/年に増加させる。	平成29年度以降の3年間を見ると定住の意向がある UIターン者数は60~100人となっており、平成29年 度・令和元年度の数値は目標を達成している。
社会動態	②就職による転出者数を年間5人抑制する。 (104人/年から5人/年抑制する)	平成27年度以降の5年間を見ると、年平均で102人 と目標を達成できなかったが、直近の2年(平成30 年88人、令和元年71人)は目標を達成している。
	③横田高校卒業時の町外転出者を年間5人抑制する。 (11人/年から5人/年抑制する)	平成26年度以降の6年間を見ると、年平均で8.5人 が転出で目標を達成できなかった。

(3)第2期人口ビジョンの数値目標

第2期人口ビジョンでは、長期的視野に立って自治体運営が安定的に保たれるよう、若者世帯のUIターン促進、 若者や女性の転出抑制に着目した条件設定を行い、20年後の令和22(2040)年には約9,000人、50年後の令和52 (2070)年には現在の人口の6割にあたる約7,000人で人口規模が安定するよう将来人口の目標を設定しています。

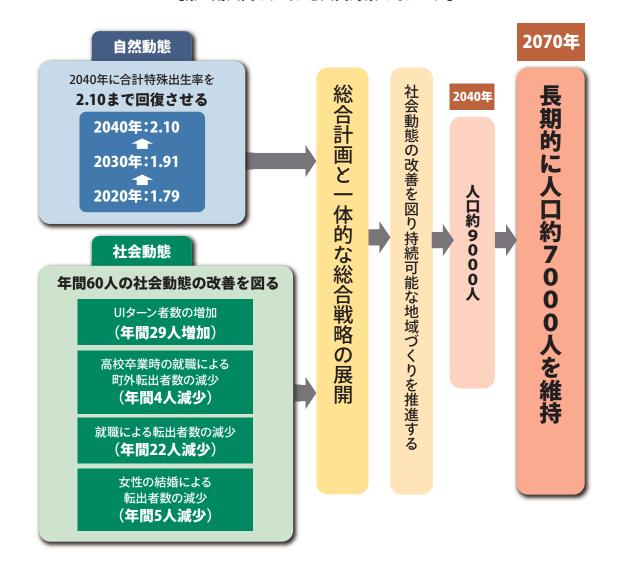
今後は、この将来人口の目標達成にむけ、総合計画と整合を図りながらさらに効果的な人口対策に取り組んでい きます。

第2期人口ビジョン 長期的な人口の将来展望

「2020年時点で11,663人*である人口を2040年に約9,000人に、 2070年には約7,000人で減少傾向を止めることを目標とする」

※島根県の人口移動と推計人口(令和2年10月)

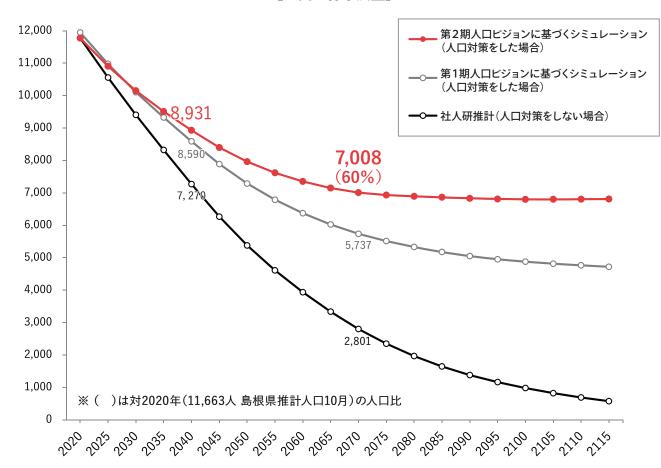
【第2期人口ビジョンと人口対策のイメージ】



【第2期人口ビジョンと人口対策の内訳】

	内 容		
		詳細	
自然動態	2040年に合計特殊出生率を2.10まで回復させる		
	年間60人の社会動態の改善を図る		
	UIターン者数の増加 (年間29人増加)	UIターンによる転入 (≒社会増) のうち、二人以上世帯の転入者数を年間29人増加させる。 =H29~R1の3か年平均二人以上世帯転入者数69人/年を98人/年まで増加させる。	
ᅬᄼᆍᆚᄵᄡ	高校卒業時の就職による 町外転出者数の減少 (年間4人減少)	横田高校卒業時に、就職により管外 (県内) 及び県外への転出者数を年間4人減少させる。 =H27~R1の5か年平均転出者数8人/年を4人/年まで減少させる。	
社会動態	就職による 転出者数の減少 (年間22人減少)	就職による転出者数を年間22人減少させる。 = H27~R1の5か年平均転出者数102人/年を80人/年まで減少させる。 (特に女性の転出者数を減少させる)	
	女性の結婚による 転出者数の減少 (年間5人減少)	結婚を理由に町外へ転出する20代・30代の女性の数を年間5人減少させる。 =H27~R1の5か年平均転出者数24人/年を19人/年まで減少させる。	

【人口の将来展望】



▋第2期奥出雲町まち・ひと・しごと創生総合戦略

本町を含む地方部では、若い世代が進学や就職で流出する「社会減」と出生率の低下という「自然減」が相まって、人口減少と少子高齢化が進行しており、地域全体をどのように維持していくかが大きな課題となっています。

将来人口の目標を達成し、地域運営を持続的かつ発展的なものにしていくため、国の第2期「まち・ひと・しごと 創生総合戦略」の基本目標を踏まえ、以下の取組目標に注力し、全国で定住施策における地域間競争が苛烈化す るなかでも、「定住対策」「雇用対策」「結婚支援」「子育て支援」「教育支援」の各種施策を推進することで、定 住先として「選ばれる」地域づくりを進めていきます。

目標 1 稼ぐ地域をつくり、奥出雲町で安心して働けるようにする

地域資源を活かした魅力ある産業を創出するとともに、新技術の導入等により生産性を向上し、地域産業の競争力を強化することで、稼げる地域づくりを推進します。

また、多様化する価値観やライフスタイル、働き方に対応した就業環境づくりをすることで、安心して働ける環境づくりを推進し、担い手の確保に努めます。

目標 ② 都市とのつながりを築き、奥出雲町へ新しいひとの流れをつくる

豊かな自然を享受しながら働く、地域の絆の中で子育てを行うなどの奥出雲町の強みを活かすことで、働き方やライフスタイルにおける若者の希望とのマッチングを図り、UIターンにつなげます。また将来的な移住にもつながるよう、地域活動への参加や寄付・投資など多様な形で地域にかかわる関係人口の創出・拡大に取り組みます。

さらに、進学で一時的に転出しても、やがて奥出雲町にUターンし、地域の未来を支える人材を育成するために、 学校教育を通じて子どもが地域と深く関われる学びの体制をつくり、地域への愛着やシビックプライド(地域貢献意識)の醸成を図ります。

目標 ③ 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

結婚・出産・子育ての希望に応えるために、出会いから結婚・出産を支援し、地域での子育てサポート体制、仕事と子育てを両立できる働き方を推進し、地域や企業などの社会全体で、男女ともに結婚、子育て、仕事をしやすい環境づくりを推進します。

目標 4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる

医療・福祉、生活交通などの生活に必要な機能を確保し、安心して暮らし続けることができる地域づくりを推進します。 また、豊かな自然、文化・スポーツなどの地域資源を最大限に活かし、個性あふれる地域づくりを進めるととも に、住環境をはじめとした暮らしやすい環境を整えることで、人が集う魅力的な地域づくりを推進します。

横断的な目標 1 多様な人材の活躍を推進する

行政だけでなく、住民、事業者、団体など多様な立場の一人ひとりが地域の担い手として積極的にまちづくりに参画し、女性、高齢者、障がい者、外国人など誰もが活躍できる環境づくりを推進します。

横断的な目標 ② 新しい時代の流れを力にする

Society5.0を推進し、地域の課題解決や魅力向上を図るとともに、SDGsの取組による持続可能なまちづくりを推進します。

4

V

2

が

集

心

7

暮

6

す

が

で

き

る

魅

力

的

な

ま

5

を

な

施策体系図

【 まちづくりの姿勢 】

様々な世代がチャレンジ・活躍できる「協働・共創」のまちづくり

【 理念(政策の柱) 】

基本目標 1

自然と共生した 資源循環型産業をつくる

理念 I /産業・雇用・環境・景観

産業と自然がつながる まちづくり

基本目標 2

人を惹きつける 産業をつくる

基本目標 3

活力ある地域を支える 担い手をつくる

人と心がつながる まちづくり

基本目標 4

人々がつながる コミュニティをつくる

基本目標 5

豊かな心と文化を育てる 環境をつくる

理念 | /福祉・医療・安心・安全・基盤整備

安心と暮らしがつながる まちづくり

基本目標 6

健やかで安心安全な 暮らしをつくる

基本目標 7

産業と暮らしを支える インフラをつくる

基本目標 8

計画の実現にむけて ▶

持続可能なまちをつくる

奥出雲町のめざすべき姿 】

つながりで築く 幸せと笑顔あふれるまち 奥出雲町

目

標

(1)

地

域

を

つ

ŋ

奥

出

町

で

安

心

T

け

る

う

に

す

施策分野

- ●農業の振興
- 2 畜産業の振興
- В林業の振興
- 母環境・エネルギー・景観
- ●商業・工業の振興
- 2観光の振興
- 3 奥出雲ブランド構築
- ●経営支援・担い手育成
- 2起業支援と新たな働き方の推進
- ●定住の促進
- 2住民主体のまちづくり
- 3多様性社会の推進
- ●結婚・子育て支援の充実
- 2学校教育の充実
- 3社会教育の充実
- 4地域文化・スポーツ振興
- ⑤地域間交流・国際交流の推進
- ●健康づくりと介護予防の一体的推進
- 2地域福祉の充実
- ❸地域医療・介護体制の維持・充実
- 4消防・防災対策の推進
- 母安心・安全に関する意識啓発
- ●公共施設の活用・適正管理
- 2生活基盤・交通基盤の整備
- **3**住宅施策
- △地域情報化の推進
- ●効率的・効果的な行政サービスの推進
- ②官民協働による戦略的シティプロモーション

第2期奥出雲町まち・ひと・しごと <u>創生総合戦略の取組目標</u>

(2) (3) 市 の 産 な 子 育 て の 望 を か

町

61

77

の

流

n

横断的な目標①

多様な人材の活躍を推進する

横断的な目標② 新しい時代の流れを力にする

つながりで築く 幸せと笑顔あふれるまち 奥出雲町

~様々な世代がチャレンジ・活躍できる「協働・共創」のまちづくり~

安心と暮らしがつながる



人々がつながるコミュニティをつくる



人と心がつながる









横田高校

キミチャレ

定住促進

子どもと地域が深くかかわれる学びの体制 GIGA スクールの推進

活力ある地域を支える担い手をつくる

再生可能エネルギー

安心安全で売れる

農産物の生産

人を惹きつける産業をつくる

まち・ひと・しごとセンター

多様な働き方

ITものづくり・企業誘致

産業と自然がつながる

スマート農業

スマート林業

自然景勝地

魅力ある観光資源

-奥出雲で がんばるぞ

自然と共生した資源循環型産業をつくる

棚田振興

農泊の推進

そろばんを世界に!

担い手育成

社会人インターン

みらいと奥出雲